

「らい予防法」廃止から25年 国賠訴訟判決から20年、その意味と意義を語る

当館YouTubeチャンネルにて下記の方々のお話を配信いたします。

1 徳田靖之氏 (5/11配信開始)



弁護士・ハンセン病訴訟西日本弁護団共同代表

1944年大分県生まれ。「らい予防法」違憲国家賠償請求訴訟では、弁護団長として国のハンセン病対策による人権侵害を追及し原告勝訴に大きく貢献。

2 藤崎陸安氏 (5/18配信開始)



全国ハンセン病療養所入所者協議会事務局長

1943年秋田県生まれ。1952年に松丘保養園（青森県）に入所。全療協書記、松丘保養園自治会長等を歴任。入所者が直面する課題解決のために尽力。

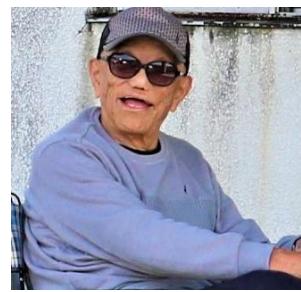
3 森和男氏 (5/25配信開始)



全国ハンセン病療養所入所者協議会会长・国立療養所大島青松園入所者自治会会长

1940年徳島県生まれ。1949年に大島青松園（香川県）に姉と二人で入所。社会復帰を経て、入所者自治会や全療協活動に長年にわたり貢献。

4 志村康氏 (6/1配信開始)



ハンセン病違憲国家賠償訴訟全国原告団協議会会长・国立療養所菊池恵楓園入所者自治会会长

1933年佐賀県生まれ。1948年に菊池恵楓園（熊本県）に入所。社会復帰を経て、再入所後、国賠訴訟では第一次原告団副団長を務める。

5 竪山勲氏 (6/8配信開始)



ハンセン病違憲国家賠償訴訟全国原告団協議会事務局長

1948年鹿児島県生まれ。1962年に星塚敬愛園（鹿児島県）に強制入所。国賠訴訟では第一次原告団を結成し、西日本原告団事務局長を務めた。現在も、ハンセン病問題の全面解決へ向け尽力。

6 内田博文氏 (6/15配信開始)



九州大学名誉教授

1946年大阪府生まれ。これまで「ハンセン病問題に関する検証会議」副座長、「ハンセン病問題に関する検証会議の提言に基づく再発防止検討会」座長代理、ハンセン病市民学会共同代表等を歴任。

国立ハンセン病資料館YouTubeチャンネルにて順次配信（無料）